

國際經濟週報

新 聞 聯 合 社 發 行



291 No. 498 行發日十月八年四和昭 號十三第 卷十第 (可認物便郵種三日九月十年九正大)

一九二八年 アメリカ國際收支額

アメリカ商務省は六月廿三日に昨年の同國々際收支額を發表した。これによると同年の貿易及貿易外受取勘定額は七十一億三百萬ドル、支拂勘定額六十三億七千三百萬ドル、差引受取超過七億三千萬ドルに上つてゐる。これは一九二七年より一億四千二百萬ドルの増加である。

昨年の國際收支は多くの新記録を作つた、海外旅行者が七億八千萬ドルも使つたこと、民間の海外投資収入が八億八千萬ドルに上つたこと、金の純輸出が三億九千萬ドルに上つたこと等がそれである。貨物の出超が十億四千萬ドルと云ふ多額に上つたことも一九二一年以來のことである。

今最近二、三ヶ年の貿易及貿易外收支勘定を示せば左の通りである。(單位百萬ドル)

一九二六年	受取 勘定	支拂 勘定	受取 超過
一九二七年	六、四六	六、五五	一、一三
一九二八年	七、一〇	六、三三	七、三〇

出超十億ドル

國際收支統計上最も大きい部分を占めてゐるのは勿論貨物の項目である。昨年の貨物輸出額は五十一億二千九百萬ドル、輸入額四十四億九千九百萬ドル、差引十億三千八百

百萬ドルの出超であつた。次にアメリカの受取勘定側で大きいのは民間海外投資収入で、これは八億八千二百萬ドルに上つてゐる。然らばアメリカの海外投資額はどれ程に上つてゐるか云ふに、大體百二十五億五千五百萬ドル乃至四百二十五億五千五百萬ドル(戦債を除き)と見積られてゐる。この内約八十億ドルは證券に投資したものである。戦債元利収入は二億一千萬ドルに上つてゐる。一方外國もアメリカ内に相當の投資をなして居り、昨年中にこの収入三億五千九百萬ドルを持つて行つた。所て外國がアメリカに投資してゐる額はどれ位あるか云ふに一九二七年末の調査の所三十七億ドルと見積られてゐた。而して昨年中の

純投資増加額は四億八千百萬ドルであつた。之れも多分新レコードであらう。次にアメリカ旅行者の海外に於ける消費額は七億八千二百萬ドルで外國の戦債支拂年額の三倍半にも及んでゐる。尤も右の内八千九百萬ドルはアメリカ汽船内で消費してゐるから、純消費額はそれだけ減る譯である。

外國證券發行額

昨年のアメリカ國內に於ける外國證券發行額は十四億八千三百萬ドルで、一昨年より僅かながら減少を示した。これは下半期の金利高により阻止された爲めて上半期は十億四千九百萬ドルと云ふ多額に上つてゐる。一方昨年の直接の海外投資は三億七千八百萬ドルで一昨年より一億二千百萬ドル多かつた。尤も一方に於て昨年中に海外直接投資の中、約五千萬ドルが外國人へ賣却されてゐる。アメリカの直接の海外投資額は現在約五

イギリス帝國間の貿易發展

英帝國通商局の年報發表

英帝國通商局 Empire Marketing Board) は今回第三回年報を發表したが、それによるとイギリス帝國內の貿易發展の跡が一目瞭然としてゐる。其の大意は左の通りである。

『イギリス帝國間の貿易は益々盛大に赴きつゝある。自治領及び植民地はイギリス本國の必要品を益々豊富に供給し得るやうになり、又これと同時に自治領及び植民地

十億ドルに上つてゐる見込みで、毎年二億五千萬ドルの割合で増加しつつある。昨年の證券の國際的移動を見るに、アメリカ人が外人(外國在住)より買入れた外國株式及債券額は五億六千八百萬ドル、アメリカ人が外人に賣つた外國株式及債券は四億四千二百萬ドル、アメリカ人が外人より買ひ入れたアメリカ株式及債券は十一億五千三百萬ドル、アメリカ人が外人に賣つたアメリカ株式及債券は十六億三千四百萬ドルである。アメリカに於ける昨年の外國銀行預金は十六億三千八百萬ドルである。外國の預金は過去六年來毎年増加し一時倍加してゐたが昨年は前年より二億二千六百萬ドル減少した。それは兎に角各國が斯く多額をニューヨークに預金してゐるのは何故か。それはニューヨークが金融の中心で國際決済の準備に必要だからである。(次頁掲載表参照)

自治領及び植民地は貿易上比較的重要ならざる地位から進んで世界の大市場に於ける重要な供給者並に購入者となつたことを示してゐる。

備考 (英帝國通商局)

英帝國通商局は一九二六年五月創立、目的はイギリス帝國産品の販賣、擴張にある。而して其の事業は(イ)印刷物發行及び教育、(ロ)科學的調査及び經濟的調査の獎勵である。尙ほこれが爲めに一九二六—二七年度の如きは五十萬ポンドの豫算が當てられた。

本號索引

事項省略

二八年國際收支額	三〇
同上明細表	三〇
七月一日上場株式統計	三〇
ハスレム社決算報告發表	三〇
六月中の精銅輸出高	三〇
同 對日鐵類輸出高	三〇
同 對支商品輸出高	三〇
同 對支商品輸入高	三〇
アルミニウム工業的發展	三〇
新棉線高發表日	三〇
八月限生絲受渡格差	三〇
七月一日調小麥在荷高	三〇
穀物販賣會社設立	三〇
フオレスト號の遭難	三〇
玖馬—砂糖共同輸出機關設立許可	三〇
英國—英帝國間の貿易發展	三〇
英帝國間の貿易發展	三〇
英帝國間の貿易發展	三〇
六月中の輸出輸入額	三〇
アルミニウム工業	三〇
經濟界の發展	三〇
アレーメン號大西洋橫斷	三〇
露國—農業公債大募集	三〇
印度—綿製品關稅變更方調査	三〇
綿製品輸入状況調査	三〇
爪哇—本年産糖賣盡し	三〇
馬來—新ゴム會社設立計畫	三〇
支那—青島膠州兩廢止	三〇
青島紡績の不良分子解雇	三〇
同上工場再開	三〇
青島製絲製材機寸會社の罷業	三〇
世界—アルミニウム工業	三〇
賠償本會議開催	三〇

(每週一回土曜日發行・每號十頁)

A4
8

(本號所掲の電報は昭和四年七月廿一日より廿七日迄に發信のもの)

(昭和四年七月廿一日—廿七日發信)

アメリカ國際收支額

(單位百萬ドル)

項目	一九二七年		一九二八年	
	受取勘定	支拂勘定	受取勘定	支拂勘定
△商品貿易勘定	四、八六五	四、八四四	五、一三九	四、九二九
貨物輸出	七、七六	七、五	八、七	八、六
船舶燃料炭及油	七、七六	七、五	八、七	八、六
其他	二、四〇	二、四〇	二、四〇	二、四〇
小計	五、〇九一	五、〇九一	五、〇九一	五、〇九一
△各種貿易外勘定	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
船舶及鐵道運賃	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
旅客運賃	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
米船の米人旅客運賃收入	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
民間長期投資收支	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
民間短期投資收支	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
政府戦債元利受入	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
其他政府受拂	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
移民送金	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
慈善及宗教費	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
活動寫真貸與料	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
保險	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
其他	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
小計	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
計(商品及貿易外)	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
△長期資本移動勘定	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
海外新投資勘定	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
一、外國證券發行額	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
二、右の内借替發行	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
三、右發行手数料	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
四、額面以下發行の減額	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
五、海外直接投資	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
六、外人より外國證券買入	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
七、外國の債券償還	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
八、外國の減債基金支拂	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
九、海外直接投資の賣却	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
一〇、外國證券賣却	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
▲米國への外人投資	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
一、直接投資	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
二、外人へ米國證券賣却	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
▲右外人既投資減額	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
一、三、外人への償還及減債基金支拂	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
一、四、外人より米國證券買戻	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
小計	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
△短期資本移動	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
外國銀行預金移動	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
△金の移動	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
金輸出	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
イヤーマーク分の變動	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
小計	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
△計	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
誤算による相違	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
▲總計	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

株式及證券市場

ニューヨーク 七月廿七日(土)

今週の市場は初め區々を呈したが其後公共事業株を筆頭に諸株の反撥著しいものがあつた。公共事業株反撥の原因は最近此の種會社の間の合同が傳へられるの資本金一億ドルの公共事業會社の持株會社が新設された爲めである。其他鐵道株、自動車株も増收報告をタネに旺んに買慕はれた。其の後株式仲買店が顧客に警戒の必要を忠告せる事、タイム・マネーが引縮つた事、コール・マネーが意外に早く一割に硬化した事、コール・マネーが月末には更に暴騰するものと豫期されること等の理由により市場は神経過敏且つ氣迷ひとなつた。然し相場が低落する毎に目立つて商内の量が減ると云ふ事實は好材料と目されてゐる。

證券市場に於ては株式乗換權利附社債並に鐵道會社社債は活潑である。其他は閑散、新發行公社債の買引合は良好である。政府公債は軟調、外國公社債は鈍狀である。

ニューヨーク七月一日現在
上場株式統計

ニューヨーク株式取引所發表表、七月一日現在と同取引所上場株式總數及びその價格並に一株當り平均價格は左の通りである。

上場株式總數	六、四三三、三三三	昨年同期	六、三〇〇、〇〇〇
同總價格	七、七三三、〇〇〇	昨年同期	五、九三三、〇〇〇
同下(ドル)	七、七三三、〇〇〇	昨年同期	五、九三三、〇〇〇

株式及證券市場

ロンドン 七月廿五日(木)

株式市場は再び金融市場の形勢によつて全然支配される有様となつた。しかしながら最近、特に廿五日(木)に至り人氣は見直して來た。これは銀行業者の晩餐會に於ける藏相スノーデン氏の演説が好感を與へた結果である。

優等證券類は初め下落したがその後落付いて來た。然し今週更に多額の金引出しを見た爲め依然氣迷ひの姿である。インド公債は目下のところ手堅い。ヨーロッパ大陸の公社債は閑散、支那公債は北滿の形勢改善の報に見直し、日本公社債は閑散である。

工業株は氣配見直した。レーヨンは落付に乏しく、ゴム株は閑散ながら手堅い。

△ロンドン公社債相場

(日本公社債、額面百ポンドに付)

利率	七月廿五日	廿五日
英貨六分利公債	六歩	五歩
第三回英貨公債	四歩	三歩
東京市事業公債	四歩	三歩
同電氣事業公債	五歩	四歩
大阪電鐵水道同	五歩	四歩

ロンドン金融市場

ロンドン 七月廿五日(木)

市況は初め著しく引縮りを呈したが、廿五日(木)は稍や引弛んでゐる。

手形の割引率は駈りに保合つてゐる。これはイングランド銀行より更に金の流出を見るべしと懸念される爲めである。

最近イングランド銀行より金流出續き同行の金利引上げが懸念されてゐるが、廿四日マンシオン・ハウスで催された銀行家晩餐會の席上藏相フイリツプ・スノーデン氏が試みた演説は右問題に關聯して頗る注意すべきものと見られてゐる。氏は曰く

「金融と産業とは鉄の兩又の如く相助けて働かねばならぬ。人々は目下の金融界に善處せんとするイギリス銀行に引續き信頼を置くべきであるが、然し同時にイングランド銀行以外の金融機關にも出来るだけの援助を與へなければならぬ。ロンドンの金融關係業者はイギリスに對して爲替關係が不利となつてゐる外國に金を貸すに當つては深甚の注意を拂ふべきである。目下の難局は金利引上げによらずに切抜けたいものである。これには目下貿易企業に悪影響を

為替及銀塊

イギリス爲替市場

米英爲替は浮動した。これはイングランド銀行の利上げ見越しに基く思惑の爲めである。大陸爲替は落付かない。特記すべきはロンドンより多額の金積出しがあるに拘らず、フランス及びドイツ爲替が軟調を續けてゐる事である。支那爲替は銀相場に連れて浮動し、日本爲替は手堅い。

綿糸布取引に使用の

膠州兩廢止

青島 七月廿六日(金)

綿糸布のみの取引に使用されてゐた膠州兩は本日から廢止された。右は日本側紡績に對する市黨部の報復的策動である。見る人もあるが大なる影響はない。支那側當局は一般に通用せぬ地方的ものが弗との間に介在し相場の變動に際し現洋を鑄造し膠州兩(馬蹄銀塊の如きもの)に變造をなす奸商があるのを防ぐ爲めだと言つてゐる。

農業公債大募集

モスコイ 七月廿四日(水)

ソヴィエト政府は今回七億五千萬ルーブルの巨額に上る第三回産業公債を募集するに決した。右公債は一九二九年十二月以降十ヶ年間に亘つて償却するもので専ら農業に投資する計畫をもつて起債するものである。

與へてゐる心理的不安を一掃するに若くはない。

ロシヤ政府

モスコイ 七月廿四日(水)

ソヴィエト政府は今回七億五千萬ルーブルの巨額に上る第三回産業公債を募集するに決した。右公債は一九二九年十二月以降十ヶ年間に亘つて償却するもので専ら農業に投資する計畫をもつて起債するものである。

ロンドン銀塊市況

今週の市況に關し著名の銀塊仲買商は左の如く報じてゐる。

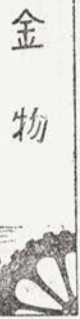
△サムエル・モンタギュー商會

北滿の形勢不安は依然市場に影響を與へてゐる。最近右の事態が稍や緩和されたとの報を傳へ相場は急反落を演じた。又支那は賣氣を示した。一方インド・バザール筋が期近物に再び買物を出してゐる爲め市場は若干脆りとなつた。この状態は暫くは持續されるものと思はれる。何となれば賣手が目下の環境より幾分不安を感じてゐるからである。アメリカは餘り活躍しなかつたが大陸からは少量の賣物が引續き出てゐる。

△モークツタ・ゴールドスミツド

△鋼鐵 手堅い。工場の作業は一高は少い。

商會 十九日(金)には市場は一段高を示した。これは露支國交斷絶により前途に不安を生じた爲めである。尤も翌土曜日には相場は反落した。支那からも賣り注文が出たがこれは電報が遅れた爲め直接の原因とはならなかつた。月曜日には相場は更に續落したがこの値頃てインド筋及び支那筋は再び買ひ向つて來た。極東の形勢が今後更に紛糾しない限り目下の相場は相當高いと見るべきである。従つて目先些少の下押しはあるものと思つてよからう。



アメリカ金物市況

△錫 相場は動きは少い。手持筋は餘り賣焦らない。

△鉛 閑散ながら落付いてゐる。消費家は買付けを當座の必要品に限つてゐる。

△亜鉛 市況は落付、商内の出來高は少い。

△安質母尼 落付、買手は氣乗薄である。

△ニューヨーク金物相場

Table listing various gold and silver market prices in New York, including items like 海峽錫, 亞鉛, and 錫, with their respective prices and units.

ベスレーム・スチール會社 第二期決算報告發表

アメリカ第二の鋼鐵會社たるベスレーム・スチール會社(資本金四億六千萬ドル)は本年第二期即ち四、五、六月の決算報告を發表したが、これによると第二期の純益は一千七百七十六萬六千四百七十三ドルと云ふレコード破りの多額を示した。これは本年第一期に比較すると二割の増収で昨年第二期の四百五十二萬九千三百二十八ドルに比較すると二倍半に當る。尙ほ同社は一期間の普通株の配當を一株(百ドル)に付一ドル半(年率六%)と發表した。

六月中のドイツ輸出入額

Table showing Germany's trade figures for June, including imports and exports of goods and gold/silver.

對支商品輸出高

Table showing the increase in exports to China for various commodities like iron, steel, and oil.

▲金銀塊輸出入額

Table showing the gold and silver block trade figures for the current year and the previous year.

(備考) 右の商品輸出額は賠償規定による實物賠償の價格六千三百萬ライヒスマルクを含んでゐる。かく本年上半期の入超が減少したのは製品の輸出が著しく増加したためである。月別輸出入額比較は左の通りである。

Table showing monthly trade figures for the current year and the previous year, categorized by goods and gold/silver.

六月中のアメリカ 精銅國別輸出高

Table showing the increase in refined copper exports from the US to various countries in June.

六月中のアメリカ 對日鐵類輸出高

Table showing the increase in iron and steel exports from the US to Japan in June.

アメリカ商務省發表、六月中の對日鐵類輸出高は左の如くである。(單位千封度)

Table showing monthly trade figures for the current year and the previous year, categorized by iron and steel.

イギリス金物市況

今週は商内閑散で、相場は前週に比し一般に引弛んだ。

△銅 買手は最近の値上りに追従しようとしなない。これは人氣が未だ脆りしないのと實需皆無の爲めである。従つて週初めの引縮り氣配は維持されなかつた。

△錫 内地、ヨーロッパ大陸共に消費需要は引續き可成り良好である。然し一方アメリカ市況は幾分閑散の報があり又最近の好材料も利き目が薄くなつて來たので買氣は減退し、市場は伸縮み且つ神經過敏の状態となつた。

△鉛 買手は一般に當座買ひの方針を執つてゐる。

△亜鉛 買氣は少量。需要も一向渺々しくない。

△ロンドン鐵類相場

Table showing London market prices for various iron and steel products.

Table showing monthly trade figures for the current year and the previous year, categorized by iron and steel.

昭和四年七月廿一日—廿七日發信

株式相場

Table of stock market prices for various companies like スチール, アナコ, 鐵道株, etc., with columns for date and price.

大阪

Table of Osaka market prices for various goods and commodities.

金銀

Table of gold and silver prices, including exchange rates and market values.

公社債相場

Table of public debt market prices for various government bonds and securities.

金銀塊相場

Table of gold and silver block market prices, including international exchange rates.

橫濱爲替

Table of exchange rates for Yokohama, listing various international currencies.

外國爲替相場

Table of international exchange rates for various countries like London, Japan, and others.

Table of exchange rates for London, Japan, and other international markets.

Table of exchange rates for London, Japan, and other international markets.

Table of exchange rates for London, Japan, and other international markets.

金物相場

Table of gold and silver market prices, including various types of metal and their weights.

紐育電氣銅

Table of New York electrical copper prices.

爪哇

Table of prices for Java, including various commodities and exchange rates.

場相花棉 (Cotton Market) table with columns for dates (July, August, September, October, November, December) and various cotton grades (e.g., 7月限, 8月限, 9月限, etc.).

場相絲生 (Raw Silk Market) table with columns for dates and various silk grades (e.g., 7月限, 8月限, 9月限, etc.).

場相糖砂 (Sugar Market) table with columns for dates and various sugar grades (e.g., 7月限, 8月限, 9月限, etc.).

場相護護 (Wool Market) table with columns for dates and various wool grades (e.g., 7月限, 8月限, 9月限, etc.).

場相麥小 (Wheat Market) table with columns for dates and various wheat grades (e.g., 7月限, 8月限, 9月限, etc.).

產特連大 (Special Products) table with columns for dates and various commodity prices (e.g., 豆, 油, 粉, 米, etc.).

昭和四年七月廿一日—廿七日發售

アメリカ及びドイツのアルミニウム工業の發達

近代金屬科學上に特筆されるべきものは無錳鋼鐵(Stainless steel)とアルミニウム及びその合金の製造だといはれる。アルミニウムが珍しい金屬として珍重され随分高代價を拂はねば手に入らなかつた時代はさう古い昔ではない。所が今日では小は食器裝飾品から大は建築物、飛行機、自動車の材料として既に使用されてゐる。

これは實にその製法と合金技術の進歩に負ふものである。これ等の發達に伴つてアルミニウムの用途は多々益々増加すべく、現在の『鐵時代』に替つて所謂アルミニウム時代』の出現も遠い將來ではあるまい。

世界生産高

然らば一體世界でアルミニウムがどれ程されるかと云ふと目下の所では一ヶ年二十萬トン以上である。今から十年以前の一九一九年は約十三萬トンであつたから産額是非常に増加してゐる。世界で一番多く産出する國はアメリカで年額約七萬五千トン、次がドイツで約三萬トン、第三はノルウェーで二萬五千トンである。詳細は次表を見られ度い。

國名	一九一九年	一九二七年
アメリカ	15,000	50,000
カナダ	1,000	3,000
北米小計	16,000	53,000
フランス	10,000	30,000

國名	一九二七年
ドイツ	23,000
オーストリア	3,000
ハンガリー	3,000
イギリス	8,000
ノルウェー	25,000
イタリア	1,000
歐洲小計	40,000
世界總計	93,000

アメリカ

アメリカのアルミニウム工業は殆んど全部アメリカ・アルミニウム會社 (Aluminium Company of America略してAlcoa稱す) の手にある。これは關係會社六十三社を抱擁する一大縱斷トラストである。アメリカ、カナダのみならずヨーロッパ大陸迄も手を伸ばしノルウェー、イギリス、フランス、イタリア等に新工場を續々建ててゐる。

殊にノルウェーのアルミニウム工業には大分この勢力が扶植されてゐるやうである。この會社にはアメリカ財政長官メロン氏も非常に深い關係を持つてゐる。同社はアメリカのトラスト禁止法に抵触するのを懼れて名義上の本社はカナダに置かれてゐる。

アルミニウム・カルテル

これ等に對抗するといふ譯でもあるまいがヨーロッパのアルミニウム生産國は一九二六年九月にベルリンで代表者會議を開きヨーロッパ・アルミニウム・カルテルの組織を議決した。これはカルテルと稱するものの一種の紳士協約に止まり價格の調節、製法の交換市場の開發に協力しようといふのである。生産高の割當や市場の分割を定めてゐる譯ではない。然し自國內の市場は互に侵害しない事にしようといふ申合せである。これに加つてゐるのはスイス、イギリス、フランス、ドイツ、ノルウェー、イタリアでその支配する生産高は世界總生産高の四割七分である。残り例のアルコが殆ど獨占してゐる。このカルテルの存続期間は最初二年と決められてゐたが昨年十一月にはこれを三年に延長することとなつた。

ドイツ

アルミニウム・カルテル組織の主人公はドイツであつた。ドイツのアルミニウムは全體の八分ノ七迄が政府の所有する工場で生産される。残りの八分ノ一は染料トラストが製造する。政府がアルミニウム工場を大部分を所有してゐるのは歐洲大戰當時の必要に迫られたものである。ドイツのアルミニウム工業が異常な發達を遂げたのは大戰の爲めだといはれる。尤も原料たるボクシット(Bauxite)はあまりドイツ國內に産しない。これは主としてフランスから供給を仰いでゐる。その外粗製アルミニウムをフランス、スイス等から輸入してゐる。昨年粗製アルミニウム輸入高は一萬五千トンに及んだ。一方ドイツから輸出するアルミニウム製品及び棒、板等の半製品は左の如く増加してゐる。

品名	一九二三年	一九二四年
製品	2,500トン	3,500トン
半製品	2,500トン	4,000トン

然しドイツは近頃アメリカがダ

棉花 綿糸布

アメリカ棉花市況

虫害と作柄影響
ニューヨーク 七月廿七日(土)

今週相場が下落したのは、仕手關係が軟弱であつたこと、南部の作柄及び天候が可成り良好であること、月末の作柄数字が比較的良好的なるべしと豫期されること等の理由による。最近發表の民間報告は作柄が稍や悪くなつた旨傳へてゐるが、然し季節的悪化以上に悪くなつてゐるかどうかは疑問である。今週の天候はテキサス及びオクラホマではボール・ウイザルの活動を阻止するに都合があつたが、南カロライナ、ジョージヤ、ルイジアナに於ては却つて害虫蔓延を援けた。大體からいつて各地からの入報は殆ど全部ボール・ウイザルの被害増加を傳へてゐる。又テキサスでは落果が甚しく同州の中部及北部地方は降雨を必要としてゐる。然し右以外には新棉に關する不安の聲は餘り聞かない。目下市場の人氣は區々である。強氣筋はボール・ウイザルの被害

及び天候の不良を力説してゐる。然るに弱氣筋では新棉は害虫に荒される以上に良く發育して居り、目下の作柄から見ると收穫多額に上るべきは明かであると言傳してゐる。

イギリス棉花市況

リヴァプール 七月廿七日(土)
今週のリヴァプール棉花市場に於ては現物の需要は引續き少い。定期は實需が相當ある。然し目下の四圍の事情、特に米棉作柄に就て區々の情報があるので、商内は大体から言つて少い。尤も底意は落付いてゐる。

アメリカ新棉 繰上高發表日

發表日	發表内容
八月八日(木)午前十一時	七月廿一日迄の繰上高
八月廿三日(金)午前十一時	八月十五日迄
八月廿九日(月)午前十一時	八月廿一日迄
九月九日(月)午前十一時	九月十五日迄
九月廿三日(木)午前十一時	九月三十日迄
十月八日(木)午前十一時	十月十七日迄
十月廿五日(金)午前十一時	十月卅一日迄
十一月八日(金)午前十一時	十一月廿一日迄
十一月廿一日(木)午前十一時	十一月卅一日迄
十二月九日(月)午前十一時	十二月卅一日迄
十二月廿三日(木)午前十一時	一月十五日迄
三月二十日(木)午前十一時	最終繰上高

△印ある日の同時刻に收穫豫想も發表

イギリス 綿糸布市況

マンチエスター 七月廿四日(水)
綿布綿糸共に市況は頗る落付かない。需要は少く商談困難である。綿糸の相場は左の通りである。

品名	片價
二〇〇手	一五片一五片
三〇〇手	一五片一六片
四〇〇手	一六片一七片
六〇〇手(エガプト棉)	二五片

綿業爭議經過

ランカシア 勞働省の解決努力
マンチエスター 七月廿三日(火)
イギリス勞働省幹旋の下に開かれたランカシア紡績賃引下げ問題に關する勞資聯合會議が決裂に終つたが、勞働省當局は其の後も引續き交渉再開の基礎を見出すべく奔走してゐる。しかし勞働省側は『賃引下げを論議する事は一切お断りである。僱主側が引下げ通告を撤回するに非ざれば交渉繼續の要なし』と主張してゐる。これに對し僱主側は『通告撤回は斷じて出来ない。交渉は凡て賃引下げに關するものたるを要する』と固執し、双方態度頗る強硬である。因に賃引下げ率は一割二分五厘即ち一磅に付二シル半である。

勞資聯合會議

マンチエスター 七月廿四日(水)
紡績賃引下げ問題に關する勞資聯合會議決裂後勞働省當局は何とかして右會議再開の緒を見出すべく非常な努力を拂ひつゝ、あつたが此の努力を諒した僱主側並に職工側代表は本日午後マンチエスターで會議を再開した。

イギリス綿業調査

輸出市場回復策も含む

ロンドン 七月廿三日(火)
イギリス商務大臣グラハム氏は本日議會に於て一議員の質問に答へて左の如く發表した。

「政府は經濟政策審議會 (Committee of Civil Research) の小委員會に命じて綿業の調査を行はしめるに決した。右小委員會は大臣二名、著名の工業家二名、労働組合幹部二名、會計士二名、合計八名より成る。諮問範圍は頗る廣く綿業状態及び其の輸出市場回復力等を包含してゐる。調査を始めるのは夏季休暇が済んでからで、期間は三ヶ月間を要すべく、インド、支那其他輸出市場の問題も取扱ふ筈である。」

堅實なるドイツの經濟發展

礦山及び製鐵事業は殊に良好

ベルリン 七月廿一日(日)
最近のドイツ經濟界の大勢を展望するにドイツは單に戰前の繁榮を回復しつつあるのみならず更に堅實なる經濟發展を爲してゐる。最近の信賴すべき統計によると、本年一月から四月迄の四ヶ月間の百貨店賣上高は昨年同期に比べ二分四厘の増加である。これは大衆の購買力が漸次増大せる事を反映するものである。労働者の賃銀所得は過去四ヶ年半の間に絶えず増加し、六月の賃銀指數は大戦以來の最高を示してゐる。これを詳しく見れば不熟練労働者の賃銀は

〔備考〕 經濟政策審議會は一九二五年創立、政府の諮問機關で會長は總理大臣が當る事になつてゐる。其の關係範圍は經濟、科學及び統計調査である。

初めニューヨーク高に連れて相場は昂騰したが、需要はボンベイ消費筋からも輸出筋からも増加して來なかつた。その後氣配は衰へ相場は反落した。現物市場に於ては輸出筋はベンゴール及びカンデツシュ・オムラを引續き買付けてゐる。然しヨーロッパ及び極東筋の新規商内は大して多くない。又ボンベイ紡績よりの需要も極めて開散である。

インド綿製品
關稅變更の調査
從價税を從量税に變更
インド政府は今回綿製品關稅を現行の從價税制度より從量税制度に變更することの可能性を調査することとなり、カルカッタ關稅長

青島紡績争議
不良分子二百二十名を解雇して工場を再開す
青島 七月廿一日(日)
日本側六紡績(鐘淵、富士、長崎内外、日本、日清)は今朝夜勤職工の退場を待つて工場を閉鎖し廿五日午前六時まで三日間臨時休業を斷行した。

から退出せしめ營業妨害及び善良職工の通勤阻止等の行爲あらばこれを支那官憲で取締る事。三、作業については支那官憲を通じて全職工を出勤せしめ社規に従ひ作業せしめる事。四、社規履行につき支那官憲より各職工へ通告する事。辭職の名目で三月分の手當を支給されて解雇される事になつた青島邦人紡績六工場不良職工二百十三名は市社會局から黨部に引渡され、廿三日中に夫々始末をつけ

共同加工會社新設
マンチエスター 七月廿三日(火)
信ずべき筋より聞知する所によればランカンシアの多數有力綿業者は今回共同作業を行ふといふ形式の下に一つの合同會社を作ることになり、漂白、染色、捺染及び仕上げの新工場を建設するに決した。而して本日關係者が會合して資本金として五百萬ポンド(五千萬圓)を調達する事を申し合せた。

關稅變更の調査
從價税を從量税に變更
インド政府は今回綿製品關稅を現行の從價税制度より從量税制度に變更することの可能性を調査することとなり、カルカッタ關稅長

關稅變更の調査
從價税を從量税に變更
インド政府は今回綿製品關稅を現行の從價税制度より從量税制度に變更することの可能性を調査することとなり、カルカッタ關稅長

青島紡績争議
不良分子二百二十名を解雇して工場を再開す
青島 七月廿一日(日)
日本側六紡績(鐘淵、富士、長崎内外、日本、日清)は今朝夜勤職工の退場を待つて工場を閉鎖し廿五日午前六時まで三日間臨時休業を斷行した。

から退出せしめ營業妨害及び善良職工の通勤阻止等の行爲あらばこれを支那官憲で取締る事。三、作業については支那官憲を通じて全職工を出勤せしめ社規に従ひ作業せしめる事。四、社規履行につき支那官憲より各職工へ通告する事。辭職の名目で三月分の手當を支給されて解雇される事になつた青島邦人紡績六工場不良職工二百十三名は市社會局から黨部に引渡され、廿三日中に夫々始末をつけ

戰前より七割九分増、熟練労働者は五割五分増なのである。
▲生活費騰貴▼ 之れと共に生活費も騰貴してゐるやうであるが、其の騰貴率は餘り急激ではないらしい。六月中の指數は一五三で本年第一期に比すれば却つて少しく低下してゐる。

▲工業界景氣▼ 工業界の景氣も大體良好のやうである。殊に礦山や製鐵事業が著しく好い模様である。最近ベルリン株式取引所に於て礦山株及び鐵鋼株が本年四月末の底値より一舉に十二乃至十七ポイント方急反撥を演じた事は右の

▲石炭生産高▼ 又本年一月より五月に至る五ヶ月間の石炭生産高見積りは左の通りである。
一九二九年 昨年同期
一月 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
二月 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
三月 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
四月 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
五月 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

▲ブラツクリスト▼
青島 七月廿一日(日)
紡績六工場は不良職工二百二十名のブラツクリストを作製し青島特別市政務社會局並に市黨部に提出し「今回の休業は不良職工解雇の目的に出づるもので善良職工に對しては氣の毒であるがその間一日廿錢づゝ支給する」旨の宣言書を同時に發表した。

▲工場再開の意見▼
青島 七月廿七日(土)
日本側紡績工場の職工出勤率は殆ど平常に復し事態靜穩に歸した。然し意氣分は休業直前と何等變らず市黨部及び工會の策動は依然として續けられてゐる。この状態では假令操業するも製品の價値は低下する一方であるといふので紡績側では強硬な意見を唱へるものがある。即ち再び休業を斷行し全職工を解雇して愈々工場閉鎖を待つより外に途がないといふのである。

▲工業界景氣▼ 工業界の景氣も大體良好のやうである。殊に礦山や製鐵事業が著しく好い模様である。最近ベルリン株式取引所に於て礦山株及び鐵鋼株が本年四月末の底値より一舉に十二乃至十七ポイント方急反撥を演じた事は右の

▲石炭生産高▼ 又本年一月より五月に至る五ヶ月間の石炭生産高見積りは左の通りである。
一九二九年 昨年同期
一月 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
二月 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
三月 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
四月 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇
五月 一、〇〇〇、〇〇〇 一、〇〇〇、〇〇〇

▲上海綿糸相場
華商紗布交易所大引
支那系右一六番手、一細建

▲上海綿糸相場
華商紗布交易所大引
支那系右一六番手、一細建

▲上海綿糸相場
華商紗布交易所大引
支那系右一六番手、一細建

(昭和四年七月廿一日—廿七日發信)

生絲



アメリカ生糸市況

ニューヨーク 七月廿五日(木)

今週のニューヨーク生糸市況は開散である。然し需要不振に拘らず底意は引續き手堅い。これは相場の先安期待に買控えてゐた一部の大絹織業者が大量買付け再開の準備をしつゝある爲めである。尙ほ日本生糸二十一中の在荷は大分増加し供給は潤澤になつた。支那柞蠶糸は依然相當活潑である。△絹製品 裁断業者は秋向きの絹布に多量の注文を出した。ヴェルヴェット、クレープ、絹毛交織品等は依然最も人氣がよい。△レーヨン 市況は伸縮みの姿である。

ナショナル取引所

八月限生糸受渡格差

ナショナル生糸取引所は生糸八月限の受渡格差を左の如く發表した。一、受渡標準品たるD級より格上げ

Table with columns for grades (A, B, C, E, F, W, X, Y, Z) and months (July, August). It lists price differentials for various silk grades.

ロンドン生糸相場

(二封度建)

Table showing London silk market prices for various grades (A, B, C, E, F, W, X, Y, Z) from July 22nd to 25th.

イギリス六月中の

日本絹織物品別輸入高

在ロンドン松山商務参事官七月廿二日發電によれば六月中にイギリスが日本より輸入した絹織物は左の通りである。

Table showing the quantity and price of Japanese silk goods imported into the UK in June. Columns include quantity, price, and total value.

製糸・製材及機寸會社

ては職工等寄宿舎占領 職工のストライキで休業してゐる邦人經營の青島糸廠、山東、華洋二燐寸會社及び和田製材所第四工場は罷工風潮の一掃されるまで全職工を解雇すべく休業を共に給料を支給せんとした。然るに市黨部は會社との對抗策として給料を受取らしめず、食料を會社より支給する事となつてゐるのを奇貨として宿舍を占領せしめ、職工等は會社より給與する食事をこつて今日に及んでゐる。之れがため會社側では社會局に對して職工等の住

油脂

イギリス 油脂及油種市況

ロンドン 七月廿七日(土)

△亞麻仁 積出人は高値を要求してゐる。これは新亞麻仁作に若干不安があるの故アルゼンチン輸出港の労働争議の爲めである。然し買手は相場の騰貴に追従しようと思はない。△亞麻仁油 開散乍ら手堅い。△滿洲大豆 期近物の需要は見直した。△大豆油 賣手は稍や増加した。一方買手は餘り買はうとしない。△菜種 大陸筋の買氣は減退した。然し相場は腕りに保合つてゐる。

植物油相場

ニューヨーク 七月廿四日(水)

Table showing oil market prices in New York for various types of oil (e.g., soybean, rapeseed, cottonseed) from July 22nd to 27th.

大連三品出來高

大豆 大豆粕 豆粕

Table showing the output of three main products (soybeans, soybean meal, soybean cake) from Dalian from July 22nd to 27th.

シカゴ小麥市況

早魁被害で減收見込

シカゴ 七月廿七日(土) 相場は週初め弛みを呈した。

これは次の原因による。即ち(イ)輸出需要の皆無。(ロ)西南部の入荷が多額を示した事。(ハ)繋ぎ賣り。(ニ)ヨーロッパの新麥の見込みがよい事等である。

農事局の事業

穀物販賣會社を設立

アメリカの農産物販賣問題解決の爲め、眞に創立された聯邦農事局は來月一日より事務開始の筈であるが、其の第一着手として來月資本金一千萬ドルの穀物販賣會社を設立する事になつた。而して右會社設立に参加すべき穀物關係代表者十六名を選任した。新會社の株式は穀物會社もしくは農民一名に付一株に限り應募せしめる事になつてゐる。

イギリス小麥市況

リヴァプール 七月廿七日(土)

今週の小麦市況は極めて落付かない。これはアルゼンチン輸出港の労働争議と、海外諸國の早魁が絶えず影響してゐる爲めである。然し需要は一般に依然ぼつとてある。

上海穀相場

(現物、一擔建)

ラングーン米相場

ラングーン 七月廿二日(月)

Table showing rice market prices in Langoon for various grades from July 22nd to 27th.

イギリス炭坑夫聯合會決議

八時間労働法の取消しを主張

ロンドン 七月廿五日(木)
イギリス炭坑夫聯合會はブラックプール(ランカシャー)に於て開會中の本年度年次大會に於て左記各項を満場一致で可決した。
一、現行炭坑夫八時間労働法の即時取消しを強硬に主張する事。
二、炭坑夫の生活標準引上げ策を講ずる事。
三、最低賃銀率を引上げしむる事。
四、全国的賃銀協定の復活を迫る事。
但し新全國賃銀協定は生活費を基礎とし炭坑に働く各級労働者の總てに對する一律の最低保障率を含むものたることを要す。

賠償本會議

八月五日よりヘーグに於て
パリー 七月廿六日(金)
關係各國間に於ける意見の不一致で久しく決定されなかつた賠償本會議の開催地は最近結局オランダのヘーグ以外に適當な場所がないといふことになり各國とも既にこれに承認を與へてゐた。しかるにたゞベルギー一國のみがあくまでヘーグ案に反對で最後の決定を見なかつたところ今回ベルギー政府も大勢に順應して賛成して來たので賠償本會議開催地は愈々ヘーグといふことに決定した。これをもつて賠償専門委員會を通過してゐるヤング賠償新案は右賠償本會議の議に上り最終決定を見ることゝなつた次第である。

イギリス炭坑

労働時間改正問題

ロンドン 七月廿三日(火)
廿三日のイギリス下院に於て商務大臣グラハム氏は炭業労働時間法改正問題に就き左の如き説明をなした。
「労働時間其の他炭業労働關係の各條項に關する立法案は今秋の議會に提出する事に決定してゐる。政府はそれまでに炭坑夫聯合會と定期的に會合し立法條件其他に就て相談する筈である。又炭坑主側に對しても絶えず同様の相談を行ふ考へてある。改正立法の正確な内容に就ては今

週統計

(七月廿一日—廿七日)

イングランド銀行週報

ロンドン 七月廿五日(木)
△七月廿五日現在(單位千ポンド)
公金預金 一、七〇〇 一、七〇〇
其他預金 九、八〇〇 九、八〇〇
政府證券 一、〇〇〇 一、〇〇〇
其他證券 一、〇〇〇 一、〇〇〇
紙幣及金銀貨 一、〇〇〇 一、〇〇〇
金庫金 一、〇〇〇 一、〇〇〇
英關銀行 一、〇〇〇 一、〇〇〇
英關銀行 一、〇〇〇 一、〇〇〇
預金準備割合 一、〇〇〇 一、〇〇〇
×印は金銀地金在高
△印は英關銀行券流通高と政府紙幣流通高を合計したるもの

正貨積出高

ロンドン 七月廿六日(金)
△汽船 Kamaishi 號積 一九、〇〇〇ポンド
シンガポール 號積 一、〇〇〇ポンド
△汽船 Comoria 號積 一、〇〇〇ポンド
ボンベイ 號積 一、〇〇〇ポンド

イングランド銀行金移動週報

ロンドン 七月廿五日(木)
△七月廿四日迄(單位千ポンド) 解禁以來
受入高 一、〇〇〇
引出高 一、〇〇〇
差引純流入 一、〇〇〇
純流出 一、〇〇〇
△最近數週統計
受入高 引出高 純流入 流出
七月十日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月十七日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月廿四日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇

金銀塊輸出入額

ロンドン 七月廿六日(金)
△七月廿四日迄の一週間(單位千ポンド)
輸出 一、〇〇〇
輸入 一、〇〇〇
金塊 六、〇〇〇
銀塊 一、〇〇〇
△最近數週統計
輸出 輸入
七月十日 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月十七日 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月廿四日 一、〇〇〇 一、〇〇〇

インド政府通貨週報

カルカッタ 七月廿五日(木)
△七月廿二日現在(單位十萬ルピー)
紙幣流通高 一、〇〇〇
銀塊銀貨(在印) 一、〇〇〇
銀塊銀貨(在外) 一、〇〇〇
金塊金貨(在印) 一、〇〇〇
金塊金貨(在外) 一、〇〇〇
證券(印度政府) 一、〇〇〇
證券(英國政府) 一、〇〇〇
爲替手形 一、〇〇〇
△最近數週統計
紙幣流通高 銀塊銀貨 政府證券
七月七日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月十五日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月廿二日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇

上海銀塊在荷高

上海 七月廿六日(金)
七月廿五日 一、〇〇〇
七月廿四日 一、〇〇〇
七月廿三日 一、〇〇〇
七月廿二日 一、〇〇〇
七月廿一日 一、〇〇〇
七月廿日 一、〇〇〇
七月十九日 一、〇〇〇
七月十八日 一、〇〇〇
七月十七日 一、〇〇〇
七月十六日 一、〇〇〇
七月十五日 一、〇〇〇
七月十四日 一、〇〇〇
七月十三日 一、〇〇〇
七月十二日 一、〇〇〇
七月十一日 一、〇〇〇
七月十日 一、〇〇〇
七月九日 一、〇〇〇
七月八日 一、〇〇〇
七月七日 一、〇〇〇
七月六日 一、〇〇〇
七月五日 一、〇〇〇
七月四日 一、〇〇〇
七月三日 一、〇〇〇
七月二日 一、〇〇〇
七月一日 一、〇〇〇

アメリカ棉花統計

ニューヨーク 七月廿六日(金)
△ニューヨーク棉花取引所發表表
(昨年八月一日より累計、單位千俵)
今季 昨年 一昨半
累計 同期 同期
七月十一日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月十八日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月廿五日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇

エチプト棉花統計

アレキサンドリア 七月廿六日(金)
△アレキサンドリア一般取引所發表表
(昨年九月一日より累計、單位千カンター)
今季 昨年 一昨半
累計 同期 同期
七月十一日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月十八日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月廿五日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇

イギリス・コム統計

ロンドン 七月廿二日(月)
△ロンドン・コム協會發表表、單位トン
(前週一月以、昨年一月以、同期、同期)
入荷高 一、〇〇〇
引出高 一、〇〇〇
在荷高 一、〇〇〇
△最近數週統計
入荷高 引出高 在荷高
七月六日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月十三日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月二十日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月廿六日(金) 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇

エチプト棉花統計

アレキサンドリア 七月廿六日(金)
△アレキサンドリア一般取引所發表表
(昨年九月一日より累計、單位千カンター)
今季 昨年 一昨半
累計 同期 同期
七月十一日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月十八日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月廿五日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇

キユーバ砂糖統計

ニューヨーク 七月廿六日(金)
△ニューヨーク・サトウ糖商會七月廿日調
△新糖(單位トン) 昨年同期
作業中工場 一、〇〇〇
生産高 一、〇〇〇
キユーバ消費高 一、〇〇〇
輸出港入荷高 一、〇〇〇
輸出港引出高 一、〇〇〇
製糖工場在荷 一、〇〇〇
及鐵道輸送中 一、〇〇〇
輸出港在荷高 一、〇〇〇
△最近數週統計(單位百トン)
輸出港在荷高 一、〇〇〇
作業生産入荷 一、〇〇〇
工場高 一、〇〇〇
七月六日 一、〇〇〇
七月十三日 一、〇〇〇
七月二十日 一、〇〇〇

アメリカ棉花統計

ニューヨーク 七月廿六日(金)
△ニューヨーク棉花取引所發表表
(昨年八月一日より累計、單位千俵)
今季 昨年 一昨半
累計 同期 同期
七月十一日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月十八日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月廿五日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇

エチプト棉花統計

アレキサンドリア 七月廿六日(金)
△アレキサンドリア一般取引所發表表
(昨年九月一日より累計、單位千カンター)
今季 昨年 一昨半
累計 同期 同期
七月十一日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月十八日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月廿五日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇

イギリス・コム統計

ロンドン 七月廿二日(月)
△ロンドン・コム協會發表表、單位トン
(前週一月以、昨年一月以、同期、同期)
入荷高 一、〇〇〇
引出高 一、〇〇〇
在荷高 一、〇〇〇
△最近數週統計
入荷高 引出高 在荷高
七月六日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月十三日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月二十日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月廿六日(金) 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇

ボンベイ棉花統計

ボンベイ 七月廿七日(土)
△ボンベイ棉花取引所發表表
(昨年九月一日より累計、單位千俵)
今季 昨年 一昨半
累計 同期 同期
七月十一日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月十八日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月廿五日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇

エチプト棉花統計

アレキサンドリア 七月廿六日(金)
△アレキサンドリア一般取引所發表表
(昨年九月一日より累計、單位千カンター)
今季 昨年 一昨半
累計 同期 同期
七月十一日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月十八日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月廿五日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇

キユーバ砂糖統計

ニューヨーク 七月廿六日(金)
△ニューヨーク・サトウ糖商會七月廿日調
△新糖(單位トン) 昨年同期
作業中工場 一、〇〇〇
生産高 一、〇〇〇
キユーバ消費高 一、〇〇〇
輸出港入荷高 一、〇〇〇
輸出港引出高 一、〇〇〇
製糖工場在荷 一、〇〇〇
及鐵道輸送中 一、〇〇〇
輸出港在荷高 一、〇〇〇
△最近數週統計(單位百トン)
輸出港在荷高 一、〇〇〇
作業生産入荷 一、〇〇〇
工場高 一、〇〇〇
七月六日 一、〇〇〇
七月十三日 一、〇〇〇
七月二十日 一、〇〇〇

アメリカ棉花統計

ニューヨーク 七月廿六日(金)
△ニューヨーク棉花取引所發表表
(昨年八月一日より累計、單位千俵)
今季 昨年 一昨半
累計 同期 同期
七月十一日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月十八日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月廿五日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇

エチプト棉花統計

アレキサンドリア 七月廿六日(金)
△アレキサンドリア一般取引所發表表
(昨年九月一日より累計、單位千カンター)
今季 昨年 一昨半
累計 同期 同期
七月十一日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月十八日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月廿五日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇

イギリス・コム統計

ロンドン 七月廿二日(月)
△ロンドン・コム協會發表表、單位トン
(前週一月以、昨年一月以、同期、同期)
入荷高 一、〇〇〇
引出高 一、〇〇〇
在荷高 一、〇〇〇
△最近數週統計
入荷高 引出高 在荷高
七月六日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月十三日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月二十日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月廿六日(金) 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇

ボンベイ棉花統計

ボンベイ 七月廿七日(土)
△ボンベイ棉花取引所發表表
(昨年九月一日より累計、單位千俵)
今季 昨年 一昨半
累計 同期 同期
七月十一日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月十八日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
七月廿五日 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇

(昭和四年七月廿一日—廿七日發信)

砂糖

アメリカ砂糖市況

三問題の成行き待ち
 ニューヨーク 七月廿六日(金)
 △粗糖 市況は落付かない。これはキユーバに於ける販賣機關設立その他の成行きに就て不安がある。ジャワが如何なる減産運動にも参加しないとの噂がある為めである。今週の市中取引出来高はキユーバ糖二十二萬六千袋、ポルトリコ糖一萬袋、フイリッピン糖七萬袋、合計三十萬六千袋であつた。

イギリス砂糖市況

最近相場は眩りして来たが、市況は活気がない。これは買手が何れも警戒してゐる爲めである。
 △粗糖 少量の商内あるのみ、相場は週末に至り稍や引弛んだ。
 △精製糖 目下の需要に對する手當は十分出来てゐるので商内はすくない。

ジャワ砂糖トラス

本年産白双賣盡し
 (殘糖契約)
 七月廿二日(月) 三、〇〇〇トン
 廿四日(水) 一、〇〇〇トン

イギリスコム市況

今週は相當多量の手合せが出来た。殊に標準品の現物商内が盛んであつた。又ニューヨーク筋が必須品手當の買ひ注文を出し、其他一般消費家の買氣も増加したので市場の氣配は旋りとなつた。然し

キユーバ大統領マカド氏は共同輸出機關(Cooperative Export Agency)設立を規定する大統領令に本日調印した。右輸出機關は砂糖の海外販賣を全部管理せんとするものである。

マレイ新コム会社

設立計畫發表さる
 同 七月廿二日(月)
 今回新コム会社マレイ・コム栽培會社(Rubber Estates of Malaya)の設立が計畫され、その目論見書が發表された。その資本金は四十萬ポンドで、株式は全部一般に公募する筈。

ゴム競賣成績

シンガポール 七月廿四日(木)
 シンガポール 前週
 △賣出 高 空七噸 空六噸
 △賣上 高 四七噸 四七噸
 ▲競賣相場(最高値、一封度に付)
 クレール(グッド・ベール) 三仙
 シート(グッド・ベール) 三仙
 シート(グッド・ベール) 三仙

イギリス海運市況

最近の市況は一般に閑散である。最近の海運市場に於ては初め船腹需要が見直した。しかしその後是不振となつた。相場は極めて區々である。

△ロンドン成約運賃

七月廿三日(火)
 サンロレンゾ→イギリス、歐大陸
 雜穀(三日) 八九十月積 三三
 (但し數量及び積出月により異なる)
 同上→プリストル海峡
 同 六、〇〇〇噸 八九月積 三三
 同 六、〇〇〇噸 八月後半 三三
 同 六、〇〇〇噸 八月後半 三三
 同 六、〇〇〇噸 八月後半 三三
 同 六、〇〇〇噸 八月後半 三三
 同 六、〇〇〇噸 八月後半 三三
 同 六、〇〇〇噸 八月後半 三三

ボルトツク備船契約

ロンドンのボルトツク船取引所で左の備船契約が出来た。
 一、噸數 七、〇〇〇トン
 一、航路及期間 ハルシヤ灣一周航
 一、引渡地及返却地 ウェールズ
 一、引渡期 七月下旬
 一、備船料(一トンに付)四シル四分三

神戸向貨物船

去る七月十三日サンフランシスコを出發し神戸に向つたオセアニア・エンズ・オリエンタル航海會社所有貨物船ゴールデン・フォレスト號(五、六五八トン)はアリユーシヤン列島中のチガルダ島沖で坐礁した旨無電があつたので海岸

守備隊の汽艇ハイダ號が現場に向つて急行した

シヤトル 七月廿五日(木)
 坐礁したフォレスト號は海岸守備隊のハイダ號の救援により離礁した。而してハイダ號護送の下に目下ダツチハーバーに向け航行中である。フォレスト號は坐礁により船艙に十二フィートの浸水を來してゐる。

大西洋横斷記録

七月十七日ドイツのブレイメン
 ハンフエンを出發しニューヨークに向け處女航海の途に上つた北ドイッ汽船會社の新造船ブレイメン號は本日ニューヨークに到着した。同船はフランスのシエルブル、ニューヨーク間三千六十五海里を四日と十八時十七分で突破した。これはイギリスの快速船モレタニア號の記録五日二時間三十四分に比し實に八時間十七分速い。

戦債協定批准案

去る廿日下院を通過したフランスの對英、對米戦債整理協定批准案は廿六日十七票對二十七票で上院をも通過し愈々最後の決定を見るに至つた。
 ▲備考(協定の内容)
 フランスの對米戦時債務協定は一九二六年四月に成立し、フランスはアメリカに對し元利六十八億四千七百六十七萬四千四百四十二圓六十二分間に支拂ふことになつてゐる。フランス議會が今日迄これを承認しなかつたのは右協定にフランスの宿望たる「ドイツが賠償金を支拂はない場合はアメリカに對する支拂を減額する」といふ保證條項がないためである。イギリスに對しては元利七億八千五百五十萬ポンドを六十二年間に支拂ふことになつてゐる。イギリスは豫てよりアメリカ對佛條件通りにするといつてゐるのでアメリカの方が解決すれば自然解決する譯である。

ブレメン號の

去る七月十三日サンフランシスコを出發し神戸に向つたオセアニア・エンズ・オリエンタル航海會社所有貨物船ゴールデン・フォレスト號(五、六五八トン)はアリユーシヤン列島中のチガルダ島沖で坐礁した旨無電があつたので海岸

去る七月十三日サンフランシスコを出發し神戸に向つたオセアニア・エンズ・オリエンタル航海會社所有貨物船ゴールデン・フォレスト號(五、六五八トン)はアリユーシヤン列島中のチガルダ島沖で坐礁した旨無電があつたので海岸

○本誌定價一部金一圓(半々年)廿六週分(郵稅共金貳拾圓) 發行所 大阪市東區北濱五丁目十二番地 新聞聯合社大阪支社 電話本局二二〇〇番三八四〇番 振替貯金口座大阪六八〇〇〇番 編輯發行兼印刷人 東川嘉一